

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

# 同友

2015 December

# 12

Vol.593

Monthly Communication Magazine DOYU

03 [特集] 中小企業は経済を牽引する力であり社会の主役である

**北九州地区** 2030年ビジョン確立へ

幹事会先頭に多彩な取り組み

06 21世紀型 自立型企业づくり  
感動をカタチにする  
『感動屋さん』  
～転機となった黄金のメッセージ～  
株式会社さとう建設

09 ようこそ同友会へ

10 第94回 景況調査

12 12月行事案内

14 自社商品・サービス紹介

15 第6回 理事会報告

私たちの逸品 「東田第一高炉(銑鋼一貫製鉄所のシンボル)」

## よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

## よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

## よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

### はみだし Report

#### 21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.06掲載)



株式会社さとう建設  
専務取締役

佐藤 勝則 氏 (筑紫支部)

佐藤さんとの出会いは3年前の筑紫支部例会でした。会歴も年齢もさほど変わらない私たちですが、佐藤さんは入会当時から精力的に同友会で学び、経営指針書の成文化に取り組まれていました。一方、その頃の私は例会にもほとんど出席せず、同友会になじめずにいました。

ある日、たまたま行った支部例会の報告者が佐藤さんでした。経営指針書の重要性についての報告で、同年代の経営者の経営姿勢にとっても刺激を受けたことを今でも覚えています。

彼は私が積極的に同友会の運動にかかわりだすきっかけとなった人物でもあります。その影響からあすなる塾、2泊3日セミナー(当時支部から7名が受講)を受講し、現在は支部の役員として互いに学び合っています。

佐藤さんは自社を分析し、しっかりとした計画を立て経営をされています。また、何よりすばらしいところは、学びに対して積極的なところです。以前ある勉強会に参加したときも後日その報告者の会社(広島同友会)へ車で往復9時間かけて訪問したほどです。

「学びから得たものを実践して見えてきたものがある!!」そう言われていた佐藤さん。これからの活躍を期待しますとともに、株式会社さとう建設の益々の発展をお祈り申し上げます。

記事:株式会社レイオブホープ 石内 雅盛氏(筑紫支部)

### 今月の表紙

撮影・文:富谷 正弘  
(株式会社コスイメージ/玄海支部)



今回、訪ねたのは製鉄の街・八幡です。

旧官営八幡製鉄所は、日本初の大規模銑鋼一貫製鉄所として、1901年(明治34年)に建設されました。

明治政府の「富国強兵、殖産興業」のスローガンのもと、明治20年代に入ると、鉄道敷設や造船などの鉄鋼需要が急増しました。日清戦争(明治27年~28年)を契機として近代的製鉄所設立の機運が高まり、様々な立地条件が求められる中、

我が国で最大の石炭産出量を持つ筑豊炭田に隣接していたこと、また地元の熱心な誘致活動が実を結び、1897年(明治30年)に八幡村に製鉄所の設置が決定しました。

製鉄技術の導入にあたり欧米諸国を視察調査した結果、ドイツの技術を導入して、我が国で最初の銑鋼一貫製鉄所が建設されました。1901年(明治34年)2月5日、官営八幡製鉄所東田第一高炉に歴史的な火入れが行われました。

操業開始時にはトラブルが頻発し、休止に追い込まれましたが、製鋼技術の第一人者である野呂景義たちの原因解明により順調に稼働する様になり、その後製鉄所は独自の技術力で生産能力の拡大を成し遂げ、国内最大の製鉄所として日本の近代化を支えました。



転炉



鋳床での作業の様子



「史料が語る八幡製鐵所の歴史」より



トービードカー

「私たちの逸品」東田第一高炉(銑鋼一貫製鉄所のシンボル)

東田第一高炉史跡広場

【お問い合わせ】北九州市市民文化スポーツ局文化振興課

TEL:093-582-2389

北九州地区

# 2030年ビジョン確立へ 幹事会先頭に多彩な取り組み



北九州地区会長  
坂本 敏弘

「つなぐ人の輪、地域づくり」  
〜共に育つ企業づくりの実践と運動を〜  
です。

活動は、主に県方針を具体化する  
ため、「企業づくり」「地域づくり」  
「同友会づくり」の3つのテーマで  
取り組んでいます。

企業づくりは、経営指針書を作  
成し、実践している会員を増やす  
活動をしています。地域づくりは、  
行政担当者との懇談会の実施、金  
融機関との連携等を進めています。  
同友会づくりは、仲間づくり運動  
を進めています。

また今年度は、「北九州地区  
2030年ビジョン」の作成を始め  
ました。北九州市の情勢の勉強会

や幹事会メンバー全員で1泊研修  
を行い、「北九州地区ビジョン(案)」  
の検討を行いました。その後、毎月  
の幹事会で議論を重ね、11月末の  
地区役員研修会で確定させたもの  
を12月に北九州地区会員の皆さん  
に発表致します。ビジョン(案)は  
幹事会メンバー全員で作成をし



北九州市議会経済港湾委員会にて参考人として振興条例案への態度を表明する  
中山英敬代表理事。左は坂本地区会長(2014年8月4日)

したが、最終的には、北九州地区会  
員の皆さんと一緒に作り上げてい  
きたいと思っています。

今まで、北九州地区会は地域との  
関わりをあまり深くもってきませ  
んでした。昨年「北九州市中小企業  
振興条例(案)」が北九州市より発表  
され、参考人として委員会に呼ばれ  
意見を伝えましたが、このままでは  
同友会が唱える理念型条例になら  
ないと思います。北九州市議会各会派と  
意見交換会を行いました。その結果  
少しではありますが、私たちの意見  
が反映された「北九州市中小企業振  
興条例」が4月に制定されました。  
私たち同友会は、4月の総会で  
任意団体から一般社団法人になり、  
行政や地域との関係が大きく変わ  
りつつあります。また、周囲からの  
期待も大きくなっています。制定  
された条例をきっかけに、「中小企  
業振興協議会」が開催され、意見交  
換を行いました。また、福岡ひびき  
信用金庫の支店長の方々と懇談会  
を開催するようになりました。今



きたきゆう48号2面

後同友会と提携をしている日本政  
策金融公庫との懇談会も開催した  
いと考えています。急激な変化に  
戸惑いもありますが、多くの会員  
さんに情報を提供し、よい会社づ  
くりの一助になればと思っています。  
2015年度の運動方針にあり  
ますように、「人を生かす経営の実  
践」で社員と共に成長でき、地域か  
らもあてにされるきらりと光る企  
業を一社でも多くつくり、北九州  
地区をより良い地域にしていきたい  
、その役割は我々中小企業が担っ  
ていると思っています。

そのための「北九州地区ビジョン」  
でもありますが、この想いをずっと  
繋いでいきたいと思っています。

連携と連帯を  
広い分野で

## 地元金融機関と連続懇談会(3会場) 同友会理念を軸に、会員のニーズを持ち寄って

同友会会員(北九州地区)と福岡ひびき信用金庫との懇談会が開催されました。今回、地域の金融機関との懇談会は初めての試みで、今後の北九州地区のビジョンに対して大きな一歩を踏み出せたのではないのでしょうか。

懇談会の中では、はじめに福岡

ひびき信用金庫の常任理事である滝口部長が信用金庫の歴史と役割そして概要をお話されました。その中で信用金庫の3つのビジョン(中小企業の健全な発展・豊かな国民生活の実現・地域社会繁栄への奉仕)についてありましたが、これが同友会の理念にとっても似ていることに驚きました。

その後、同友会の生い立ち・理念・活動内容を坂本地区会長がお話しましたが、両者が理念やビジョンに関して共感できたのではないかと思います。意見交換の時間では同友会会員からの質問が多く出ました。「どうやったらお金を借りる



福岡ひびき信用金庫との懇談会の様子(2015年10月27日 折尾支店にて)



福岡ひびき信用金庫との懇談会で発言する坂本地区会長

ことができませるか?」というざつぐばらんな質問や、「融資の際に経営者をどのような観点で見ているのか?」などがありました。各支店長方が真摯な態度で答えていただきました。例えば融資の際は、ただ単に会社の決算書の数字で判断するのではなく、なぜその融資が必要なのか?どういったビジョン(計画)があつて必要なのか?という経営者としての考えや姿勢を見ているそうです。どうしても私たち中小企業の経営者からすると金

を深く  
知らせる  
広く

## 4月、運動の発展のなかで振興条例を実現 取り組みに遅れない広報も支えにして

北九州市は4月1日から「北九州市中小企業振興条例」を施行しました。これは昨年12月の議会で審議され、全会一致で可決されたものです。

8月に開かれた市産業局主催の意見交換会では、同友会北九州地区会を代表して坂本敏弘地区会長が出席し、同友会の理念と概要、金融アセスメント法制定運動から中小企業憲章・中小企業振興条例へと続く取り組みについて報告しました。その後の関係団体との意見交換でも、経営課題や市・支援機関に望むことなどを具体的な事例をあ

融機関に対して、着飾るといふか良く見せたいと思ってしまうですが、そうではなく正直に何でも相談や考えを話す方が良いということです。決算書の数字も大事ですが、お互いが色んな相談や話をし、良い関係を築くことが一番重要なことだと感じました。この懇談会をスタートとし、同友会と金融機関がお互いに良いパートナーとなり、本音で語り合える関係になればと思います。

(北九州支部 副支部長 宮本 成樹)

げて発言し、振興条例を力あるものにするための具体的な提言で交換会をリードしました。

地区会は2013年の総会方針で4課題のトップに「地域政策」をかかげて以来、①振興条例の推進、②行政担当者との懇談会の実施、③金融機関との連携、④大学や教育機関との連携を運動の柱にすえて取り組んできました。

昨年7月からの条例をめぐる市議会の動きに対応した各会派への要請行動、主管する経済港湾委員会での参考人意見表明と12月議会での採択に向けたパブリックコメ



きたきゅう38号4面



きたきゅう44号1面



きたきゅう47号2面

ント提出への取り組みなどを通して、中小企業の実態調査と振興会議の設置など同友会のめざす条例の姿を追求してきました。

このような運動ができてるのは、地区会の方針にもとづき、九州国際大学の三輪仁教授との勉強会や例会、地区役員の研修会などでの学習と課題の共有が力になっていくからだと思います。

昨年の北川慎介・中小企業庁長官(当時)の講演によれば、この35年で中小企業の数が630万社から385万社までに激減しており、そのうち90%が5人未満の小規模事業者であるとの報告でした。こうした数字から「わが社はどうして生き残るか」というテーマの支部例会が当たり前のようになり、組み立てていくのが、北九州の経済、市場をどう豊かにするか、広げるかという視点、そのなかでの中小企業が果たす役割が問われていると思うのです。

支部やブロック会でも、さらには一人ひとりの会員にとっても振興条例がさらに身近に感じられるよう、「北九州地区2030年ビジョン」制定運動のなかでもしっかり取り組んでいきたいと考えています。

(北九州地区広報情報担当)  
 副幹事長 秋好 哲美

同友会さんとは浅からぬ縁があります。

福岡県中央会内に企業支援室という企業支援を業務とする部署を新設したのが機縁で、FASTにたびたびお招きいただきました。

当時「新連携」農工商連携を推進していましたが、この分野でFASTメンバーの支援機会に恵まれ、逆に振り返りにあいい勉強させられてしまったのは、同友会さんならではでした。

さらに、筑豊支所に移動になって間もなく、「中小企業憲章シンポジウム」への協力依頼があり、それから「振興条例」推進へと引き込まれ、「同友会さんは人使いが荒い」と愚痴りながら、楽しく仕事をさせていただきました。

次の異動先である北九州支所では、「経営理念作成セミナー」を共催しようということで、現在取り組んでいる最中です。同友会さんが私を逃がさない

### 中小企業と地域の明日を共に拓きたい あすなる塾の共同開催をジャンプにして

福岡県中小企業団体中央会北九州支所 所長 秋月 武敏 氏



のか、私が同友会さんを追いかけているのか? ともあれ、良い関係は継続しています。

もとより中央会は協同組合など中小企業団体が会員です。戦後復興期から成長期を通して中小企業施策の柱であった「組織化対策」を担ったのが中央会でした。企業連携や施策支援をメニューに追加しているものの、業界ごとの団体の発展振興は今でも主たる使命です。

一方、同友会さんは経営者が自ら自発的に参加し、その活動の中で自己と会社の成長発展を目指す組織であります。「成長のための苗床」、そのようなイメージを持っています。それだけでなく「憲章」や「振興条例」制定など地域振興の想いも熱く、そばにいと火傷しそうなほどです。

組織のあり方とアプローチは大きく異なる2つの団体です。しかし、中小企業が我が国の活力の源泉であるという認識を共有しています。相互に補完しあうことにより、さらに地域経済の発展と中小企業の成長に役立つことができると確信しています。

# 感動をカタチにする『感動屋さん』

## 転職となった黄金のメッセージ

同友会で学びを活かし建築業に携わる佐藤勝則さん。  
『モノ売り』から『コト売り』へ、後継者が取り組むレポートです。



株式会社 さとう建設

専務取締役

さとう かつのり  
佐藤 勝則 氏

筑紫支部

創業 1986年1月  
住所 筑紫野市大字原187-3  
電話 092-925-0127  
従業員 4名  
http://www.e-satou.com  
注文住宅・規格住宅の設計及び施工をはじめ、各種施設・ビル・公共建築工事など



### 入社して不安を覚える

（株）さとう建設は、父親である現社長の利勝さんが筑紫野市の建設会社から独立して昭和61年に創業しました。

佐藤さんは、久留米市の建設会社に勤務し、父親と同様に現場監督の道を歩んできました。平成21年に後継者として入社しましたが、ちょうどリーマンショックの影響が出てきたところでした。当時の（株）さとう建設は公共工事や民間のビルなどを手がけていたため、佐藤さんは会社の実情や外的要因を分析するにつれ、不安が募っていきました。

「勉強しないといかんー」そう感じた佐藤さんは、様々な単発のセミナーを受講していきました。セミナーの内容は、ホームページの作り

取材 広報部  
文章 菅原 弘(東支部)  
写真 広報部

方やキャッチコピーの作り方など、枝葉の部分であり、根幹である『経営』を学ばなければならないと感じるようになりました。

## 即、入会を決意

そんな折り、月刊同友と一緒に届いた同友会のフォーラムのチラシが目にとまりました。

「じつは、父親が同友会の会員でした。会の存在は知っていましたが、飲み会サークルのようなものかと思っていました」。

そのチラシを見ると、真面目に『経営』の勉強をしていると確信し、ゲストとして参加することにした。選んだ分科会の報告者は、王愛さん(旬五十番食品・代表取締役社長・福友支部)。

「自分とさして年齢も変わらない女性社長が真剣に会社の理念・ビジョンを語っているのにすごいな



楠さとう建設 外観

と思いました」。

さらにグループ討議では、やはり同世代の経営者が熱く語っています。「私も経営指針書を作ってみたくて思いました」。即入会を決め、父親と名義変更しました。

あすなる塾(経営指針作成の入門編)、そして2泊3日の経営指針作成セミナーに参加した後、あらためて自社について考えました。

## 選択と集中

経営指針作成セミナーを通して作成した理念は『素晴らしい人生を送りたいひとのベストパートナーになる!』。

「いろいろな企業の経営理念を持ってきて作ってみました。いざ発表してみると何かお飾りで、人目を気にしたようなところもあって……」。

父親の全盛期は「待っていれば仕事が来た」と言います。もちろん、丁寧な仕事をしたからでしょう。しかし、これからは公共事業や民間の競争入札の案件だけでは先行きが見込めません。父親と今後の戦略について話していても「とにかくがんばろう」で終わってしまいます。そこで同友会の学びを基に、自社としての分野に力を注いでいくかを考えてみました。B to B から脱却し、よりお施主様に近づくという点で『戸建注文住

宅』に特化する方針を定めました。

これまで同社の注文住宅の取り組みは、設計事務所がお施主様と打合せをして建築の仕事をいただくというものでした。課題として、自社の中で設計部門がないこと、現場監督の経験しかなかったのが営業力が弱いことがあげられます。前者については建築の勉強会で知り合った設計士と折り合いがつき、スタッフとして入社してもらいました。後者の営業力については、チラシを配るなどで集客し、お客様の話を聞くことを徹底しました。

## 転機となった黄金のメッセージ

徐々に実績も増えていき、従前の仕事と違ってある程度の利益も確保できるようになっていきました。

「今回のお客様の予算はちょっと少ないな」とちょっと口にした時に、ある取引業者の人にこう言われました。「佐藤さん、そんな考えは止めた方がいい。お客様にとっては一生に一回の買い物だよ。最大の祝福をしてあげなくては」。このメッセージに目が覚め、自分の考えの甘さを大いに反省したのでした。

## 様々なセレモニー

お客様に最大限の祝福を表すため、

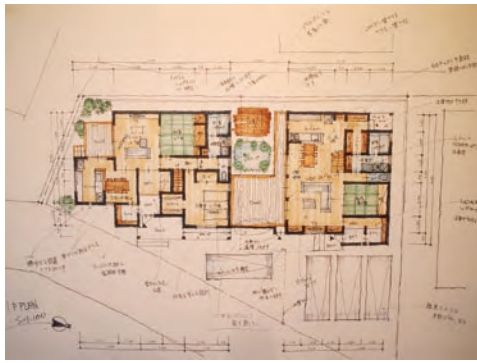
従来やってきたことをセレモニーとして行うようにしました。

引き渡しの際には、玄関前で恭しくテープカット。東で渡していた鍵は、プロ野球で MVP となった選手に渡されるような大きなカギにして渡します。期日を記したラベル付きのワインの贈呈などアイデアを駆使していきます。佐藤さんのプロはだしのカメラの腕前を活かして写真に収め、きれいな装丁を施してオリジナルアルバムを作成しました。3 か月点検を兼ねてお客様を訪問する時にプレゼントするようにしています。「お客様は感動してくれて中には涙を流す奥様もいました。逆にお子様からスタッフの似顔絵をいただいたこともありました」。

佐藤さんはこうした儀式がお客様の心をとらえた実感しました。最近では、打合せ・着工から引き渡しまでをストーリー仕立てにしてビデオにしています。

当初は『お飾り』とさえ思っていた経営理念は、魂が入ったと感じるようになりまし。

引き渡した後も定期的なお付き合いは忘れず、先日『感謝祭』と称してイモ掘り大会を開催しました。お客様との厚い信頼関係が構築できて、実際に住み始めてからも『お宅訪問会』に提供していただくようになりました。『満足した顧客は最高のセー



手描きの図面



手作りの模型

ルスマン』の言葉通り、お施主様がお客様に説明してくれる時もあります。

## 「モノ売り」から「コト売り」へ

経営理念の具体的実践のために強みを活かした戦略を立てていきます。

エリアはあまり広くせず、筑紫野市・太宰府市・大野城市近辺にポスティングを繰り返します。また、現場見学会とセミナーを定期的開催します。そこで気を付けていることは、スペック(仕様・性能)を強調しないことです。資金計画や土地探しは専門家とタイアップして相談に乗ります。そしてお客様の話を聞いてワクワクしていただくようなプランを考えます。

CADを使ったパース図だけで

はなく、手描きのラフ案を示すのも特徴の一つです。ご主人がバイク好きならそのメーカーのバイクのイラストを添える。奥さんが料理好きならシステムキッチンに対面式カウンターの描いてみる。お子様のための野球の素振りのスペースや、猫が走る「わたり」を付け足す。自ずと笑顔が浮かんできます。

佐藤さんは言います。「注文住宅で大事にしているキーワードは『フィット』です」。

心にフィットする。居心地のいい工務店と住まい方のフィットした、等身大の家づくり。

暮らしにフィットする。資金計画をきちんと立て、今の暮らし、これからの暮らしにフィット。

地域にフィットする。エリア特化型で、いつでも安心して相談できる、顔が見える。

「ウチのような規模なら、景気云々言っただけじゃありません。『モノ売り』から『コト売り』へ。これを徹底すれば、お客様に喜んでいただき、実績はついてくると思います」。

## 同友会での学び

経営指針書の作成によって、今まで考えていたことが科学的に整理されました。

「同友会で、いかにしてお客様を

感動させられるか、それが仕事だと学びました。ウチの場合は建築でお客様に感動していただくことが大事なんです。また理念と組織は小さいうちに浸透させよとも言われました。そこで少人数ながらも組織化し、兼任が多いのですが、それぞれの分野でテーマを分けて会議や研修会を開催しています」。

一例をあげると、営業会議では一番の課題は見込み客の集客、その継続と安定です。そのために新しいイベントの企画・開催、告知方法の検討。それらをカレンダーに落とし込んで実行していきます。月ごとに検証も忘れません。

また、新卒採用にも取り組んでいきます。同友会の合同企業説明会にも参加し、「理念を共有できる人」という観点で面接をしていきました。文系出身の新人が来春からスタッフに加わることになりました。「彼の内定式も先日セレモニーとして行いました」。事業継承についても同友会で学んでいる最中です。「中期計画の中にはあるんですが」と苦笑いの佐藤さんです。今後いかに父親を感動させ、事業継承するかがポイントのようです。

## さとう建設があるからここに家を建てたい

めざす会社の姿は「さとう建設が



社内の様子

社内のキッズスペース

あるからここに家を建てたいと言われることです」。そのために今後社員とともに努力していく決意です。取材の最後に佐藤さんが考える自立型企業についてお聞きしました。「自助努力によって仕事を作り継続していく会社です。そして、自立型社員がいる会社。理念が浸透している会社だと思っています」。

最近では社内でも「理念に照らし合わせる」という言葉がよく聞かれるようになってきました。会社の進むべき方向が一致してきて、それぞれは今何をすべきかを考えてきています。これは社員のみならず、協力業者にも浸透し始めています。確かに前述のお客様にプレゼンしているVTRに登場している棟梁は、いい顔をしていました。

取材協力ありがとうございました。



# WELCOME Fresh our partners

## 新入会員ご紹介

ドヨ  
同友会へ



### 株式会社 Lien (りあん)

訪問介護事業・  
障がい者支援事業・  
地域生活支援事業・  
障がい児者計画相談・  
家事代行サービス

飯塚市小正404-1 鳥屋テナントA  
TEL 0948-43-8787

代表取締役 <sup>みき</sup>三木 <sup>ちえみ</sup>千恵美 (嘉飯支部)

地元、飯塚で訪問介護を中心に障がい児・者のドリームプラン計画作成事業を行っています。一人一人のお客様やご家族の想いを大切に、お客様の心の隙間やお困りの点を補える会社でありたいと日々活動しています。これからは、同友会に参加して豊かな心や知識、感性や価値観を高めたいと思い、入会致しましたので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



### 株式会社 メルシーコーポレーション

洋菓子の製造・卸。  
手造りクロワッサン専門店  
「ラパン」経営

福岡市東区筥松1-8-31  
TEL 092-409-8286

代表取締役 <sup>ひおだ</sup>日小田 <sup>かずひこ</sup>和彦 (かすや支部)

くぎた経営労務事務所の釘田直樹さんに紹介して頂き入会しました。弊社は平成22年の創業以来、福岡市内の洋菓子店やホテルを中心に取引させて頂いてます。今回新しい事業展開として手造りクロワッサン専門店「Lapin」(ラパン)を10月8日にオープン致しました。厳選した小麦粉と発酵バターを使い、クロワッサン生地の特化した新しい形態の店舗ですのでぜひ一度ご賞味ください。また、多くの会員の皆様と出会い学ぶことを楽しみにしておりますので、よろしくお願いたします。



### 精巧印刷株式会社 印刷業

大牟田市天道町200-1  
TEL 0944-53-5441

代表取締役 <sup>ひらた</sup>平田 <sup>しんや</sup>晋也 (大牟田支部)

私は26歳で入社しまして、30歳の時に父から社長のバトンを受け継ぎ、今年で社長2年目です。以前から同友会の誘いを受けていたのですが、責任のある立場となり、多くのことを勉強できればと入会しました。目指す志は誰よりも高く、会社のためになるような、また日本のためになるような、磨きを同友会でできればと期待しています。宜しくお願いいたします。



### 一級建築士 野口直樹建築設計事務所

こども目線に立った  
コンサルティング型・  
園舎専門設計事務所

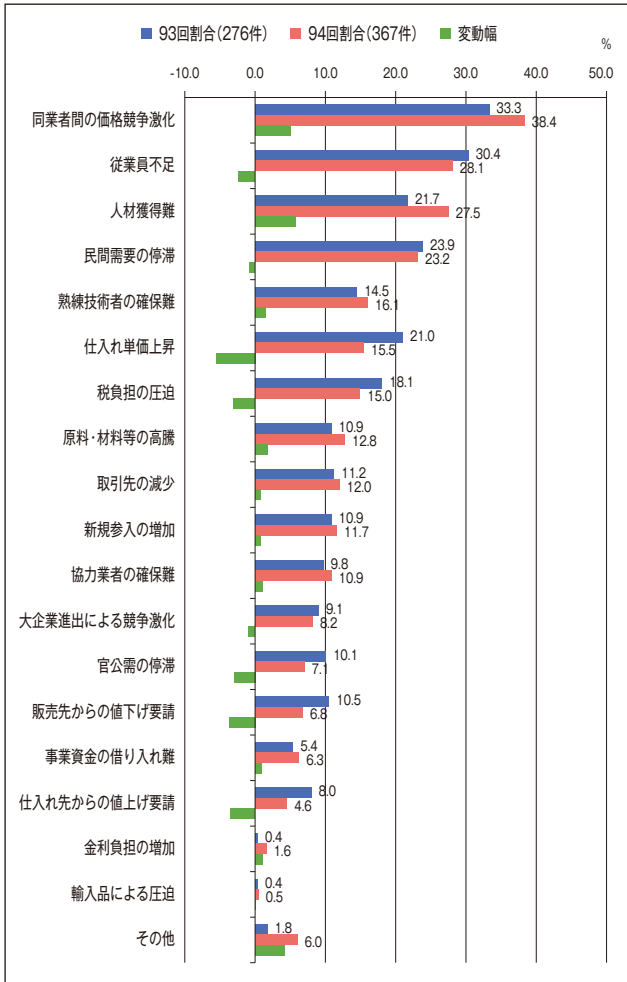
福岡市南区大楠3-14-34  
高宮センターヴィレッジ104  
TEL 090-9586-8581

代表 <sup>のぐち</sup>野口 <sup>なおき</sup>直樹 (青年支部)

私たちのMissionは、未来を担う「こどもたちの笑顔」をクリエイティブにつづけることです。こどもたちの笑顔をつくるために、こどもたちをとりまく大人たちを笑顔にすること。私たちは、こどもたちの笑顔をつくるために、こどもたちをとりまく環境をデザインします。私たちはMissionを達成し、世界中のこどもたちに笑顔を届け、こどもたちの輝く未来を創造します。そのために同友会の仲間と学び研鑽し世界を舞台に活躍するチームを目指します。

## ●北九州地区は悪転

4地区(福岡・北九州・筑豊・県南)別では、福岡地区以外の3地区は景況感DIがマイナス域にあります。福岡地区のみがすべてのDIがプラス域にある結果となりました。



## ■ 経営上の問題点

### ●従業員不足と人材獲得難

「価格競争激化」が増加し、引き続き最大の課題として上がっています。「従業員不足」はやや減少しました。「人材獲得難」が大幅に増え、人が不足し且つ、採用できない厳しい状況が続いています。

### ■ 新卒採用選考サイクルの変更について

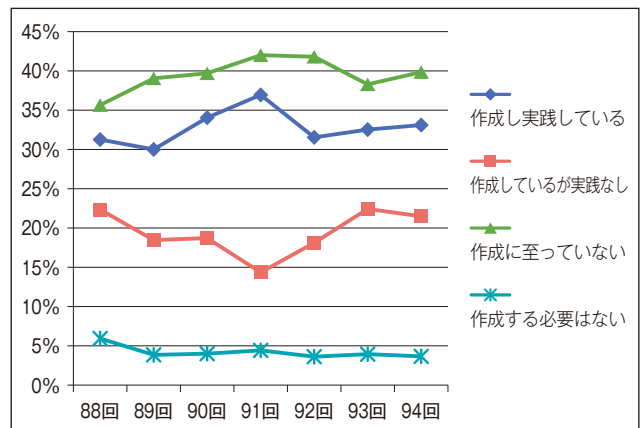
15. 採用選考サイクル変更の影響 (SA)				
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	よい影響	0	0	0
2	悪い影響	24	7.4	6.2
3	特に影響なし	140	43.2	36.3
4	わからない	160	49.4	41.5
	不明	62		16.1
	サンプル数 (%ベース)	386	324	100

経団連が発表した「採用選考に関する指針」の影響について調査しました。「特に影響なし」「わからない」が大半を占めました。「よい影響」と回答した企業はゼロでした。

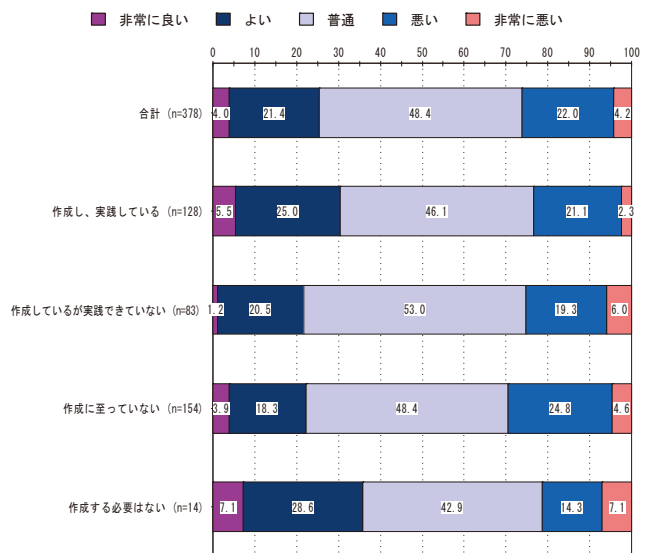
## ■ 経営指針書(経営理念・経営方針・経営計画)

	90回	91回	92回	93回	94回
作成し、実践している	100(34.0)	118(37.0)	113(31.4)	97(32.5)	128(33.2)
実践できていない	55(18.7)	46(14.4)	65(18.2)	67(22.5)	83(21.5)
作成に至っていない	115(39.1)	134(42.0)	150(41.8)	114(38.3)	154(39.9)
作成する必要はない	12(4.1)	14(4.4)	13(3.6)	12(4.0)	14(3.6)
不明	12(4.1)	7(2.2)	18(5.0)	8(2.7)	7(1.8)

第94回経営指針書(理念・方針・計画)の有無については、有り211社(54.7%) 無し168社(43.5%) 不明7社(1.8%) となりました。



### 5. 今期景況判断 × 17. 経営指針書の作成と実践



「作成し、実践している」と回答した企業は、景況感DIが「よい」もしくは「非常に良い」が30.5%であり、他の回答と比べると割合が大きくなっています。このように、経営指針書の作成そして実践は、企業経営に大きく影響しています。

### ～室長談話～

人を生かす経営の実践で付加価値の向上を

# 踊り場状態。先行き楽観も不安入り交じる

## 調査要領

調査時 …… 2015年9月1日~2015年9月25日

対象企業 …… (一社)福岡県中小企業家同友会 全会員企業2,043社(9月時点)

調査の方法 …… 会員専用サイト(一部FAX)にて配信、自計記入、回収

## 回答企業の概要

回答数 …… 386社の回答(回答率18.9%) (製造業 55社、建設業 71社、商業流通業 45社、サービス業 209社、不明 6社)

企業規模 …… 0~10名以下 205社、11名~20名以下 71社、21名~50名以下 72社、  
(従業員数) 51名~100名以下 20社、100名以上 17社、不明 1社

企業の所在地 …… 福岡地区 283社、北九州地区 32社、筑豊地区 23社、県南地区 36社、県外 11社、不明 1社

## 概況

景況が「よい」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を差し引いた「景況感DI」(2015年7月~9月の状況)は前回の2.4から-3.7ポイント悪化して-1.3となりました。景況感がマイナスとなったのは3期ぶりです。売上高・利益DIはほぼ横ばいですが、やや後退。新規受注DIは11.0と6期ぶりの二桁台になりました。

前回の次期予想DIは22.9ポイントと、「もう悪くはならない」という楽観的な姿勢でしたが、結果としては3期ぶりのマイナス域になり、「思っていたよりも悪かった」という結果となりました。しかし、減り幅としては大きくなかったこと、売上・利益DIともにプラス域、新規受注DIは二桁台ということもあり、景気の局面としては踊り場になっているとしました。

10月5日に開催された分析会議では、「人材不足」「人材獲得難」が大きな課題として挙げられました。また、TPPの大筋合意やマイナンバー制度、消費税10%への増税など、政策の影響を不安視する声が聞かれました。

次期(2015年10月~12月期)予想DIは21.5と楽観的ながらも、大々的な政策の影響や、VWの不正問題等の世界経済からの影響。そして最大の課題である「人」に関する問題など、不安が入り交じる経営環境にあります。今こそ中長期的な指針をつくり、実践していく時でしょう。

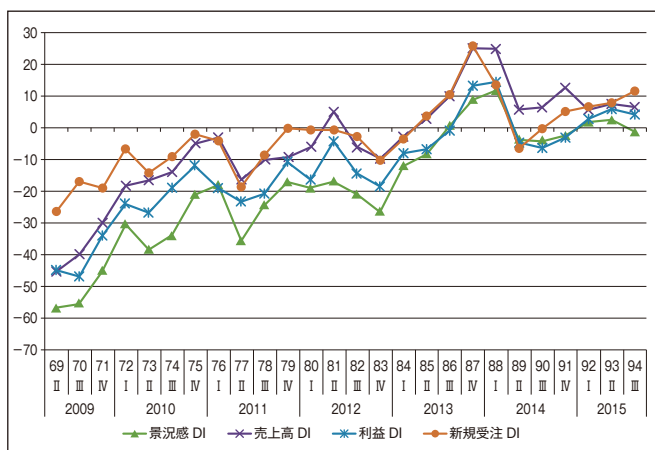
## 全体的な特徴

### ●景況感DIがマイナス域へ。

### ●新規受注DIは二桁台に。

景況感DIが3.7ポイント悪化し-1.3となり、3期ぶりにマイナスに転じました。

その他のDIはすべてプラス域にあります。中でも新規受注DIは6期ぶりに二桁台に達しました。前回の次期予想DIは非常に高かっただけに、思っていたよりも悪かった、という結果となりました。



## <<会員企業の声(一部抜粋)>>

No.	今期景況判断	業種	本社所在地	そのような結果の理由
1	非常に良い	建設業(建築)	福岡	努力なしで受注できている様な気がする。
2	非常に良い	サービス業(対事業所)	県南(筑後)	2泊3日の経営指針セミナーでしっかりとした経営の道筋を立てることができたから。
3	よい	建設業(建築)	福岡	郵便局跡地に丸井が来るのと 博多駅地下マイニングの改装が有ります。
4	よい	建設業(土木)	北九州	新規取引先が増えた為。
5	普通	商業・流通業	福岡	消費の不足。市場での商品単価の高騰により販売価格も高くなった。
6	悪い	製造業(生産財)	福岡	冷夏と車両販売不振
7	悪い	建設業(建築)	筑豊	消費税増税10%前の買い控え等。
8	非常に悪い	商業・流通業	福岡	主要メーカーとの取引停止が替円安によるコストアップ
9	非常に悪い	サービス業(対事業所)	福岡	昨年は一過性の大型物件を受注したため。

## 業種・従業員規模・地域別の特徴

### ●前々回に引き続き建設業(建築)が好調

### ●製造業は不振

建設業(建築)では前々回に引き続き好調が続いています。製造業(生産財)は4つのDIがマイナス域となりました。製造業(消費財)も3つのDIが大幅にマイナスに転じています。

94回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI(刻み)	
クロス回答数	380(87)	377(85)	375(84)	364(79)	376(84)		
全体	380	-2.1(-4.2)	6.1(-1.4)	3.2(-3.3)	11(2.6)	21.3(-2)	0.3
製造業(生産財)	24	-16.7(-31)	-8.3(-15.5)	-4.2(-11.3)	-12.5(-5.4)	16.7(16.7)	4.2
製造業(消費財)	31	-38.7(-25.7)	-12.9(-34.6)	-16.7(-29.7)	6.9(20.5)	16.1(3.1)	3.2
建設業(建築)	39	28.2(3.2)	23.7(11.2)	17.9(9.6)	30.8(-6.7)	30.8(-31.7)	2.6
建設業(土木)	9	22.2(42.2)	22.2(77.8)	0(44.4)	75(108.3)	44.4(24.4)	11.1
建設業(設備)	23	21.7(9.7)	22.7(14.7)	18.2(6.2)	17.4(9.4)	4.3(-15.7)	4.3
商業・流通業	45	-17.8(-11.1)	-6.7(0)	-8.9(0)	-16.3(-7.4)	13.6(-1.9)	2.2
サービス業(対事業所)	134	9.7(3.2)	10.4(-2.6)	6(-3.9)	18.6(0.6)	25.8(1.8)	0.7
サービス業(対個人)	75	-20(-15)	2.7(-9)	4.1(-10.9)	2.9(-11.1)	18.9(-4.8)	1.3

( )内は前回との差

説明	DI値増加		DI値減少		0か負から正へ	好転
	改善の回答が多い	改善増進	改善減退	悪化		
DI値が正	改善の回答が多い	改善増進	改善減退	悪化	0か負から正へ	好転
DI値が負	悪化の回答が多い	悪化緩和	悪化		0か正から負へ	悪転

業種	特徴
製造業(生産財)	景況、売上、利益が悪転、受注も悪化した。次期予想は好転した
製造業(消費財)	売り上げ、利益が悪転、景況も悪化した。一方受注は好転し、次期予想も改善している
建設業(建築)	景況、売上、利益は改善したものの、受注がやや減退、次期予想も減退した
建設業(土木)	全体的に大きく好転した
建設業(設備)	全体的に改善したものの、次期予想はやや減退した
商業・流通業	売上、利益は前回と同じくマイナス域、景況、受注はやや悪化した
サービス業(対事業所)	売上、利益が若干減退したものの次期予想はプラス域にある
サービス業(対個人)	全体的に悪化した

### ●前回に引き続き31~50名層が悪化

31~50名層が前回に引き続き景況感DIが悪化しています。

21 日 18:30~

福博支部  
忘年会

■ 若の台所 中洲店 福岡市博多区中洲5-1-7 SPOONビル5F ☎092-263-5152  
参加費5,000円

21 日 18:30~21:00

玄海支部  
忘年会

■ グランドペプチード  
福岡市博多区中洲4-6-12 PRATO NAKASUビル2F ☎050-5265-7069  
参加費5,500円

21 日 18:30~21:00

有明支部  
忘年会

■ 福喜別館 大川市大字三丸1755-2 ☎0944-89-6080

21 日 18:30~20:30

共同求人委員会  
第8回共同求人委員会

■ 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234  
今期活動の反省と来期活動スケジュールの打合せを行います。今年度は  
はまだでも2年後3年後にはぜひ新卒採用に取り組みたい、とお考えの  
方も、ぜひ一度委員会にご参加ください。

24 日 18:30~20:30

共育委員会  
12月共育委員会

社会人例会企画会議

■ 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11階 ☎092-686-1234  
※2016年1月26日に開催する「社会人例会」の企画会議を開催致しま  
す。「社会人例会」は本企画会議に参加した企業が参加対象となりま  
す。詳しくは事務局までお問合せください。

## 2016年新春講演会・新年祝賀会のご案内

### 福岡地区 2016年新年祝賀会

#### 「どうなる、どうする2016年!？」

～日本経済、地域経済の動きを見据え、自社経営の展望を描こう～

日 時:2016年1月21日(木) 18:00~21:30

会 場:ホテルオークラ福岡 (福岡市博多区下川端町3-2 TEL:092-262-1111)

報告者:山口 義行氏 立教大学経済学部 教授

■参加費 記念講演会:無料 賀詞交歓会:5,000円

### 北九州地区 2016年新年祝賀会

#### 「地域と共に歩む中小企業をめざして!!」

日 時:2016年1月20日(水) 17:30受付 18:00開会

会 場:リーガロイヤルホテル小倉 (北九州市小倉北区浅野2-14-2 TEL:093-531-1121)

報告者:堂上 勝己氏 梅南鋼材株式会社 代表取締役 (大阪同友会 代表理事)

■参加費 記念講演会:無料 賀詞交歓会:5,000円

### 筑豊地区 2016年新年祝賀会

#### 共に手をつなぎ、輝く地域をつくろう!

～誇れる故郷の存続を目指す60名の漁師との未来づくり～

日 時:2016年1月22日(金) 18:00~(賀詞交換会20:00~)

会 場:のがみプレジデントホテル (飯塚市新立岩12-37 TEL:0948-22-3840)

報告者:坪内 知佳氏 萩大島船団丸 代表 (山口同友会)

■参加費:4,000円

### 有明支部・大牟田支部合同 2016年新春講演会

#### 人を生かす経営 ~企業づくり 人づくり~

日 時:2016年1月19日(火) 講演会18:30~20:00 懇親会20:00~

会 場:ホテルニューガイヤオームタガーデン 2階 鳳凰の間  
(大牟田市旭町3-3-3 TEL:0944-51-1111)

報告者:岩田 陽男氏 岩田産業株式会社 代表取締役社長 (東支部)

■参加費 講演会のみ:無料 講演会&懇親会:5,000円

# 12月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu  
もしくは、同友会事務局までお願いします。

**3 木** 18:30~21:00

中央支部  
望年会

■ セントラルホテルフクオカ 福岡市中央区渡辺通4-1-2 ☎092-712-1212

**5 土** 17:00~20:50

福友支部  
設立30周年記念例会

過去 現在 未来

■ グランドハイアット福岡 福岡市博多区住吉1-2-82 ☎092-282-1234  
■ (記念講演) 鋤柄 修 氏 株式会社エシステム 取締役名誉会長  
中小企業家同友会全国協議会 会長  
(愛知中小企業家同友会 元代表理事)

このたび福友支部は、2015年を以て支部設立30周年を迎えるに至りました。つきましては、記念例会を開催するとともにささやかながら小宴を催します。皆様のご参加をお待ちしております。  
参加費: 10,000円

**5 土** 18:30~

筑豊地区会  
望年会

■ はせ川 直方市植木437 ☎0949-28-0024

**8 火** 18:30~

ソーシャルビジネス委員会  
12月例会

望年会

■ ほくとピクニック 大牟田市本町2-7-13 ☎0944-57-2292

**11 金** 19:00~

筑紫支部  
忘年会

■ ざうお 天神店 福岡市中央区長浜1-4-15 ☎092-716-9988

**12 土** 18:30~

北九州支部  
忘年会

■ アートクレフクラブ 八幡西区瀬板2-4-7 ☎0120-168-765

参加費5,000円

**14 月** 18:30~20:30

国際交流委員会  
忘年会

■ ミュージックパブ カサ・テ・ギターラ  
福岡市博多区中洲4-5-9 リバーサイドビル 5F ☎092-281-7736

参加費4,000円

**14 月** 15:00~18:00

中小企業憲章推進本部  
税制勉強会

税制勉強会

私たちの税のあり方を考えよう

■ 福岡県中小企業振興センター 301会議室  
福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011  
■ 菅 隆徳 氏 税理士法人アルファ合同会計 税理士

法人税をめぐる議論が活発化する中、私たち中小企業家は雇用を生み、納税を通して地域社会に貢献する役割をはたすべく、日々よい会社づくりに励んでいます。今こそ税のあり方を勉強し、これから声を上げていくための土台としましょう。

**15 火** 18:30~21:00

博多支部  
望年会

博多支部大望年会!! (愉しく語り合いましょ)

■ ホテルクリオコート博多 福岡市博多区博多駅中央街5-3 ☎092-472-1111

**15 火** 18:15~22:40

東・青年支部  
合同12月例会

真剣同友会 しゃべり場!

■ 西鉄グランドホテル 福岡市中央区大名2-6-60 ☎092-771-7171  
■ 東支部と青年支部の会員

第1部は支部フォーラムとし、半年間の役員生活を振り返り報告することで、自身の学びを再確認していただくと共に、役員の役割や魅力を会員やゲストに伝えます。第2部は大忘年懇親会を開催します。

**15 火** 18:30~21:00

かすや支部  
望年会

■ うえすたん志免店 糟屋郡志免町志免中央1-7-22 ☎092-937-2828

**15 火** 19:00~

糸島支部  
忘年会

■ 伊都ゆどころ 元気クラブ 糸島市泊765 ☎092-331-1000

**15 火** 18:30~21:20

大牟田支部  
12月例会

ビジョンを語る望年会

■ グランドホテル清風荘 大牟田市原山町2-4 ☎0944-56-1212  
■ 支部会員より数名選出

会員の方々に、3年後、5年後のビジョンを語って頂きます。来年へ向けて会員一人ひとりが自らのビジョンを元に自分自身を見つめ直し、将来への展望を考える機会とします。

**17 木** 18:30~21:00

西支部  
クリスマス会

■ Windy 福岡市中央区天神3-5-29 天三ビル 2F ☎092-714-3738

**17 木** 18:30~21:45

南支部  
12月例会

女性が輝く南支部

■ 福岡サンパレスホテル 福岡市博多区築港本町2-1 ☎092-272-1123  
■ 中村 美賀子 氏 株式会社メリーグラシス 代表取締役(福友支部)

福友支部元支部長の中村氏に支部長時代に経験されてきたことをもとに、同友会と他団体の違い、同友会の活用の仕方をベースに、同友会の歴史と理念を女性ならではの目線で、更に、何故仲間が必要なのか、など仲間作りを実践してこられた中村氏の体験を事例を交えてお話して頂きます。

**17 木** 19:00~

ひびき支部  
忘年会

ひびき支部大・大・大望年会

■ 焼き鳥 賢 北九州市八幡西区黒崎2-10-11 ☎093-641-7330  
参加費4,000円

**17 木** 18:30~21:00

りょうちく支部  
12月例会

企業の報告書、決算書の見方

■ 倉富 俊広 氏 筑邦銀行 吉井支店 支店長

**18 金** 18:30~21:00

久留米支部  
12月例会

1部 久留米市商工部との懇談会 2部 忘年会

■ 魚よし 久留米市日吉町25-2 ☎0942-34-4285  
■ 久留米市商工部より数名

# 自社商品・サービス紹介 株式会社ミドリ印刷

## 付加価値で差別化を図るオリジナル商品(サービス) ～よかメール封筒～



取締役会長  
さかもと みつなり  
坂本 満成 氏 (福岡支部)

『いつも、何かのお役にたちたいと願っております』という理念の下、昭和43年に創業しました。企画・デザインから印刷・製本までを行う総合印刷業です。その中で自分史や記念誌をはじめ、オンデマンド印刷を九州で一番最初に導入しました。ハサミを使わずに開封できるオリジナル封筒の「よかメール封筒」やUVを使用した特殊印刷など、オリジナル性を求めながら、いち早く取り組んで参りました。そのほかにも大手コンビニエンスストアの九州一円の年賀状作成やHP・ARなどのWeb事業などの業務も行っています。



よかメール封筒の開け方



常務取締役  
さかもと  
坂本 ゆかり 氏  
(中央支部)

当社ではお客様に合ったカタチの『何かお役にたてること』を常にご提案していきたいと考えています。

付加価値を高めていくことができますので、ぜひ一度ご相談ください！

日印産連の印刷産業環境優良工場「奨励賞」などを受賞しています。それらの技術やノウハウを生かしたサービスのなかから今回は「よかメール封筒」をご紹介します。当社ではお客様へ『よかメール封筒』というオリジナルの封筒をご提案させていただいており、現在3000万枚を突破しております。従来使用されている封筒を『モノ送り封筒からPR封筒へと付加価値を高め、他社との差別化が可能』な商品にするご提案をしています。中に必要なものを入れて送る封筒はチラシよりも目につきやすく、さりげなくPRする宣伝ツールに変

身させることが可能です。さらに、その封筒を『よかメール封筒』にすることで「ハサミを使わずにその場で開封できるので、開封率がUPし、簡単に開封できるユニバーサルデザイン型の封筒になります。従って『付加価値の高い企画PR型封筒』が作成され、送る相手へのイメージUPが可能になります。通常このような企画封筒の場合は「別製封筒」とよばれ多くのコスト・ロット・時間を必要としますが、当社では既製封筒へ自社で加工をしていますので低コスト・小ロット・短納期でご提供することが出来ます。また、小ロットでカラー印刷にも対応し、デザインの幅を広げ、さらなる付加価値を高めていくことができますので、ぜひ一度ご相談ください！

### 株式会社ミドリ印刷

〒812-0016  
福岡市博多区博多駅南6-17-12  
TEL 092-292-0300(代)  
FAX 092-483-9089  
<http://www.midori-p.com>

ISO9001/ISO14001 認証取得



毎年作成している「CSR・環境報告書」

# 2015年度 第6回理事会報告

■ 日時：2015年10月28日(水) 15:40～17:30  
■ 出席：47名 (出席率81.0%)

■ 場所：福岡県中小企業振興センター 202会議室  
■ 議長：森 茂博 (副代表理事)

## 審議事項

- 1 会費未納者の退会について  
3名承認

## 協議事項

- 1 第25回経営者フォーラムのまとめについて  
集約された参加者のアンケート結果とフォーラム委員長の総括文書を参考に、支部役員会や本部・室等で振り返り、次月理事会で意見を集約し、理事会としての総括をまとめていく旨、説明があった。

## 報告事項

- 1 田川支部設立に向けて  
田川支部設立に向けて、11月11日に「同友会を知る会」、11月20日に準備例会を開催する旨報告が

あった。また、田川地域の経営者を紹介してほしい旨、依頼があった。

## 2 対外対応事項

- 主催・共催・後援依頼など

(1) ㈱ビジネスガイド社「第12回福岡インターナショナル・ギフト・ショー 2016」「第5回福岡国際ビューティー・ショー 2016」への後援依頼を承認。

(2) 福岡市「フクオカ・スタートアップ・セレクション」への後援依頼を承認。

- 同友会より外部機関への依頼

(1) 中小企業基盤整備機構九州本部への共催依頼を承認。  
10月勉強会「中小企業にとっての海外展開成功の秘訣」(10月26日(月)19:00～エヌビーエス会議室) (講師：前川定敏氏(中小企業基盤整備機構シニアアドバイザー))

※ 理事会報告全文は、e.doyuの文書管理(理事会報告-2015年度)にアップしています。会員の方は全て閲覧できます。

## 民間企業にも義務付けられるマイナンバー

- 民間企業におけるマイナンバー対応として、前号では「法人番号」についてお知らせ致しました。今回は「従業員のマイナンバー」についてお知らせ致します。

### (2) 従業員のマイナンバー

個人番号は「限られた事務の範囲内のみ」で利用できます。民間企業が個人番号を取り扱うことができるのは「給与事務、法定調書作成等の事務(個人番号関係事務)」のみです。番号制度が導入されると給与や経理等、個人番号関係事務に関わる部署において個人番号を取り扱うこととなります。

また、民間企業は「個人番号関係事務実施者」としての対応が求められます。

民間企業が個人番号を取り扱う具体的な対象事務としては、以下のようなものが挙げられます。

- 給与所得の源泉徴収票作成：  
2017年1月より個人番号の記載必要
- 厚生年金保険、被保険者資格取得届の作成：  
2016年1月より個人番号の記載必要
- 雇用保険被保険者資格取得届の作成：  
2016年1月より個人番号の記載必要
- 健康保険被保険者資格取得届の作成：  
2016年1月より個人番号の記載必要

従業員のマイナンバーを扱う上で、厳しい規制があり、また安全管理措置を求められます。

### <例>

- 取得・利用・提供のルール：  
個人番号の取得・利用・提供は、法令で定められた場合に限る。
- 委託のルール：  
委託先はしっかり監督、再委託は許諾が必要。
- 保管・破棄のルール：  
必要がある場合のみ保管、必要がなくなったら破棄の義務
- 安全管理措置のルール：  
漏洩などを起こさないシステムや運用の仕掛けの義務

マイナンバーの民間利用においては、2つの観点での安全性の担保が必要と考える。

- (1) システム構築においては、プライバシー影響評価(個人情報影響評価)の実施
- (2) システム運用においてはプライバシーマーク認証の適用

以上は国から要求されていませんが、自主的に実施する必要があると考えます。安全対策の詳細は、「特定個人情報保護委員会の民間事業者対象に特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン」に記載されています。



会員からの

# 自由投稿!

このコーナーでは、会員のみさんから寄せられた記事をご紹介します。

## 福岡マラソン

雨との予報を裏切り、真夏を想起させるような暑さの11月8日。福岡マラソン2015が開催され、約1万2千人の市民ランナーが参加しました。

糸島支部から4名がランナーとして参加し、約10名の会員が応援部隊としてゴール地である糸島市志摩庁舎横のイオンへ駆けつけました。

糸島支部会員である(株)糸島みるくぷらんとさんのご協力の下、同友会の法被を来た有志で、来場者に糸島が誇るヨーグルト「伊都物語」の無料試食を行いました。

ランナーが続々とゴールするにつれ、無料試食用のカップがものすごい勢いでなくなっていきました。試食後には、年配のご夫婦や小さなお子さんから「おいしい



ね」「ありがとう」などと声をかけられ、糸島支部のモットーのひとつ

である「人とのつながり」を感じられる1日となりました。

参加者の皆様お疲れ様でした!

糸島支部長 持田 千年  
糸島支部 池 加菜子  
糸島支部 平田 明子



### あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか!

このコーナーの記事を公募いたします。テーマは自由です。川柳、写真、地域の紹介、雑学...等々。みなさんの投稿をお待ちしております。

投稿方法...電子メール、郵送いずれも可。表題に「月刊同友 自由投稿コーナー」とご記載ください。

送付先...一般社団法人福岡県中小企業家同友会 広報情報推進本部広報部 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは、福岡同友会事務局 旭 (s\_asahi@fukuoka.doyu.jp) まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。